

ほっと菜媛

vol. **28**
令和7年 1月
(2025年)



写真提供：小規模多機能ホーム ふくふくの会ふくふく
「できたら一緒に食べれるけんね」

目次

- P1 ◎新年あいさつ
副理事長 黒田 慧史
- ◎令和6年度
合同研修会
- P3 ◎研修・交換会の
ご案内

- P4 ◎各学習会報告
- P5 ◎ほっとエピソード
- P6 ◎私たちのトピス!
- P7 ◎賛助会員
(株)レデイ薬局
一社)ひめライフシニアサポート協会
(株)ハッピーファーマシー
(株)メディカグループ

- P11 ◎私の一冊
◎委員募集! ~一緒にやってみませんか?~
◎編集後記





副理事長
黒田 慧史

令和6年度

合同研修会

参加者数 85名(当協会会員事業所、行政、各関係機関、団体、その他各種介護サービス事業所等)
会場33名 Zoom52名

開催日時 令和6年11月25日(月曜日)14:00~16:00

場 所 テクノプラザ愛媛

協 力 特定非営利活動法人 ぶうしすてむ

『認知症の人の終末期ケア』~いつも通りの生活の中での看取り~

講師/山崎 尚美氏(四天王寺大学 看護学部 看護学科 教授)

11月25日テクノプラザ愛媛本館(松山市久米窪田町337-1)で令和6年度合同研修会が開催されました。認知症の人の課題、看取りケアの色々な事例、看取りになってもご本人がどのように過ごしたいのか意思決定支援の大切さの具体例を交えてお話して頂きました。

またグループワークでは各事業所の意見交換を行い有意義な時間を共有することができました。自分たちにもまだまだ出来る事があると自信に繋がる、また今後に活かしていける大変参考になる研修会でした。



新年、明けましておめでとうございます。謹んでお慶び申し上げます。

今年度は介護保険法の改正があり、ほとんどのサービス種別で介護報酬はプラスとなりましたが、それを超える物価高、人件費の高騰などにより厳しい経営環境が続いています。さらに、現在すでに進められているケアプランデータ連携システムの活用や医療保険証や介護保険証などのマイナンバーカードとの紐づけ、自治体等へのオンラインでの報告を行うためのGビズIDの利用など、国が進めるDX化により介護現場は大きな変化に直面しています。

また、今年度の介護保険事業所の倒産件数は過去最高という報道も耳にします。地域に根差したサービスを提供する私たちにとって、この状況は決して他人事ではありません。この時代の流れと変化についていくためには、互いに横の繋がりを大切に、助け合える関係を作ることこそがこの激動の時代を乗り越え、持続可能なサービス提供を続けていくうえで必要不可欠なのではないでしょうか。当協会では、今年度も会員事業所の皆様に様々な研修会の機会や情報交換、連携の場を積極的に提供してまいりたいと考えています。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

会員の皆様へ「先生からのメッセージ」

今回の研修では、「グループホームでの看取り」を中心にアドバンス・ケア・プランニングについて講義させていただきました。グループワークでは、各グループでの情報共有や課題について受講生の方は積極的に意見交換を行っていました。グループホームならではの強みを活かした「本人の意思決定」を大切にしたい看取りを実践していただけることを願っています。

講師：四天王寺大学 看護学部 看護学科 教授 山崎 尚美 氏



アンケート結果

- 他事業所の方の話を聞いて勉強になりました。トリセツを作ってみたいと思いました。
- ホーム葬の話が良かった。初めて聞く話だったので、こういう事ができたらいいなと思いました。
- 看取りに不安を感じているスタッフや意見の相違を話し合うきっかけになりました。
- 認知症のある人でも自己決定が出来、自分の意思を伝えられる時に少しでも多くの情報を得て、その方がどのような最期を望んでいるのかを知っておくことが必要と学ぶことができました。
- 終末期にかかわらず、その人らしく幸せに暮らしていけるよう支援していきたいと思いました。
- 看取りのチェックシート、記録について何を記録するべきか職員が不安にならない取り組みをしていきたいと思いました。

アンケートにご協力頂きありがとうございました。

各研修のご報告

Step Up研修

今年度から名称を新たに“Step Up研修”として、走りをはじめました。今年度は東中南予で3回ずつ、計9回の研修会を予定しています。今年度はこれまでに“社内での勉強会を開催するコツを学ぶため”の研修会や“合同研修会にもつながる看取りに関する研修会”を開催しました。参加していただいた方からのアンケートでは「分かりやすかった」「事業所に持ち帰り活かしたい」などのお声をいただいています。今年度はまだあと1回「利用者からのハラスメント対策」と題した研修会を開催予定です。まだまだ申し込みは間に合いますので、ぜひご参加ください。来年

度も会員事業所の皆さまのお役に立てる研修会を企画立案していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



リーダー意見交換会

リーダーとしてお仕事をされている職員さんを対象に“リーダーとしての悩みや思いを相談し合える関係を作ること”を目的とした研修会を開催しました。以前、当協会で行っていた相互研修の内容を混ぜ、2日間のプログラムで参加していただいたリーダーの皆さまや所属している事業所で抱えている課題を1つ取り上げ、互いに助言をし合いながら各々の課題を解決していくという内容で実施しました。今回は13名の方にご参加いただき、実施後のアンケートでは、10名の方から“事業所の課題解決につながった、少しはつながった”との意見をいただきました。さらに、今後、悩みなどを相談できる仲間を

得ることは出来ましたか?との問いにも8名の方から“できた”との回答を得ることができました。



デリバリー研修

益々深刻化する人手不足。研修に参加したい、研修に参加させたい。でも…そんな中、今年度誕生したのがデリバリー研修です。嬉しいことに現在まで3件の依頼があり、とても高評価を得られたと自画自賛しています。実際にお邪魔させていただき思うことですが、いつもの仕事仲間が共に集まり学び合うという空間には、普段の研修会とは異なる和やかでありながら熱量のある、そんな空気を感じます。研修会後も、内容について仲間内で語り合えたり、ベクトルが揃いやすいのもデリバリー研修の良いところだと思います。そして、何よりも行った先の事業所の皆さんと仲良くなれるのが、一番嬉しいのです。

次は、どんな遠方からの依頼が来るのか、ドキドキ、ハラハラ、ワクワクしながら皆様からのご連絡を心待ちにしております。



各学習会のご報告

グループホームネットワーク学習会

今年度のGネットは、新たな委員を迎え、現場で自分たち自身が困っていることや意見交換を行いたいことを取り上げようと年度内で話し合いながらテーマを決めて進めています。第1回は『それからどうする?BCP!～作ってみたら良いけれど～』、第2回は『“うちに虐待はありません”～そう思っていたのに～』として開催し、率直に、フラットに話し合い意見交換ができる場としてご参加いただいた方にも好評いただきました。また、愛媛県長寿介護課からもご参加いただき、BCPについてお話しいただいた

り、グループワークと一緒に加わってもらったりと、行政の方と参加者が直接意見交換を行う場にもなりました。今年度最後は『ケアプランにつながる介護記録とは～どこまで書かなきゃいけないの?～』を開催予定です。来年度も、「これ実際どうやってるの?」「このやり方で合ってるの?」など研修だけでは解決しない実践の中での小さな疑問などを一緒に考え、お互いにヒントをもらえる場にしていきたいと思います。ぜひご参加ください!

小規模ネットワーク学習会

今年度の小規模ネット学習会は～参加しやすく相談しやすいネットワークをつくろう～をテーマに、より多くの職種の方や多方面でご活躍の賛助会員さんや個人会員さんにも参加いただいています。その成果もあり、活発な意見交換が第一回に続き第二回でも行われています。

第三回では『事例検討会から知りあおう～利用者間のトラブルについて～※何でも相談会同時開催』と題して新年2月に計画しております。ぜひ、みなさまお誘い合わせの上ご参加のほど宜しくお願い致します。



デイネットワーク学習会

デイネット学習会では7月24日、12月11日に座談会を行っております。第1回目は「デイネット交流会」と題しまして座談会を開催いたしました。いろいろな話題が飛び交い有意義な2時間となりました。第2回目は「デイネット交流会～選ばれるデイサービスになるために～相談員、管理者に求められるスキルとは～」と題しまして居宅のケアマネさんをお招きしました。普段ケアマネさんに聞けないことを聞くことができ、良い座談会になりました。第3回目は令和7年2月12日になっております。みなさまのご参加お待ちしております。



ほっとエピソード

～こころに残った一言～



東予 「ありがとう」という言葉の魔法

グループホームほっとやまうち
木村 翔太 さん

今の施設で働いて12年になりますが、様々なケアをしている時に利用者様から「ありがとう」という言葉をかけてもらうとなんだか嬉しいような気持ちでいっぱいになり、とても働き甲斐があると思えてきます。現在この施設に入居しているAさんは、私がお手伝いをお願いするといつも快く引き受けてくれて、食器を拭いたり洗濯物を干したり畳んだりしてくれます。時には包丁で野菜を切ったりすることもあります。嬉しそうな表情でお手伝いをしてくれるため、私にとっては感謝の気持ちでいっぱいになります。「ありがとうございました」と労いの言葉をかけると「どういたしまして」と返答をしてくれます。Aさん以外でも他の利用者様にも何かしてくれたら「ありがとう」と言ってくれるので、これからもその心を胸に利用者様のケアに努めていきたいと思えます。

中予 興味のある事を会話する

グループホームぽかぽか
大平 将司 さん

スポーツや田舎暮らしのお話が大好きな男性のUさん。施設で唯一の男性ということもあってか、他の女性のご利用者さんと話をするのが少なく、男性職員である私とお話をしたく隙があれば話しかけてくれます。私もご利用者様とお話するのが大好きなものですから、ついつい長話をしてしまいます。スポーツと言っても幅広く、お相撲や野球、サッカーやバレーボール、柔道、水泳などなど。国内大会だけでなく、世界大会で活躍する日本選手を応援することも大好きなようです。私は情報番組や新聞をチェックしないようにして、Uさんに全ての結果を聞くようにしています。Uさんも必要とされてる!と思ってなのか、結果を全て覚えていて私に説明してくれます。凄く有難い存在です。また、Uさんは田舎暮らしをしていたため、田舎でしていた農業や狩猟の話をしてくれます。私も田舎育ちですから話が合うため、山菜の取り方、野菜の作り方の注意点、イノシシを狩る時の方法や狩ると行政から費用を頂けること、そしてどのように食べるのかまでお話してくれます。私にとって今のところは必要ない情報ですが、今後ひょっとして?必要になるかもしれない。と真剣な眼差しで聞いています。真剣に聞けば聞くほどお話の引き出しが広がってきます。ご利用者さんの熱がこもったお話が聞けて、お一人お一人の趣味趣向、価値観に向き合う喜びを感じられ、今日もお仕事を頑張っています。いつもありがとうございます。

南予 お地藏さんにごあいさつ

グループホーム蘭
堂本 卓志 さん

GH蘭は田んぼや山に囲まれた静かなところです。4月の異動で特養からGHに勤務することになったのですが、久しぶりに勤務するGHで胸がドキドキの毎日です。半年が過ぎた頃、利用者様と散歩に出掛けた時のある利用者様の話です。蘭では田んぼの周りを歩く散歩コースがあり、その道筋にお地藏さんがいます。その日は、天気も良かったこともあり「今日もお地藏さんまで行きますか」と散歩へ誘いましたが「いやぜえ～」と拒否的な言葉と共に、閉眼され居眠り…。でも「連れて行きたい」と思い半ば強引ではありましたが車椅子へ。散歩の途中も言葉を掛けるのですが、周りを見渡しては居眠りといった感じ…。そんなこんなでお地藏さんの前に着き、車椅子を正面につけると、周りの景色にはあまり見向きもしなかったのに、車椅子からしっかりと自ら立たれ、合掌礼拝、そして笑顔も見せてもらいました。恐るべし…神様?仏様?お地藏様?の力には勝てないか…なーんて。利用者様の神対応にほっこりした話でした。

私たちの トポス!



～認知症バルに行ってきました～

愛媛県では、認知症の人自らが認知症に関する普及・啓発に取り組み、地域を支える一員として活躍することでほかの認知症の方の社会参加を後押しし、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進するために、令和4年10月1日に「えひめ認知症希望大使」を設置し、令和6年10月1日には2期目の大使を委嘱しました。愛媛県庁公式ホームページより

今回は、令和6年10月1日第2期希望大使に選ばれた坪北浩次さん71歳(鬼北町)と、奥様の幸代さんが営んでおられる認知症バルにお邪魔してきました。「認知症サポート事業をするために、お昼のランチと夜はバルとして開けています。」現在、浩次さんは、昼間就労継続支援B型事業所を利用されており、時々夜にお手伝いをされているそうです。

幸代さん：ある日、浩次さんがよく物を無くすようになったんです。最初は、あまり気にしていませんでしたが、周りから「父ちゃん、なんかおかしいよ」と言われて、昔、祖母の介護でお世話になったケアマネさんに相談しました。すると、偶然にも「近々健診で、鬼北に松山の先生が来てくれるから受診してみませんか?」と声をかけていただき、ありがたいことに谷向先生と出会うことができました。そこで、浩次さんが認知症であることを初めて知ったのです。

幸代さん：最初は、すぐく落ち込んでしまっただけでしばらくふさぎ込んでいました。でも、こんな事じゃいかん、一緒に外に出ようと思って。今、大切にしていることは、こちらの都合で部屋の環境や本人の馴染みのものを変えない事。本人が安心できる環境を整えることです。朝起きたら自分でお茶も入れて飲んでくれるし、歯磨きも自分でしてくれます。食べ終わった食器も洗ってくれるし、洗濯も回しておいていたらいつの間にか干してくれています。たくさんメモを貼ると、パニックになってしまうのでボードに明日の予定を書いておけば安心して寝てくれます。自分ができることをしてもらおうことが認知症の進みを緩やかにすることにとっても重要だと思います。

浩次さん：本当やったら、家に閉じこもっておきたいなと思っただけで、これじゃいかんなんて思って勇気を持って外に出してみました。

幸代さん：街の外の人は家族と一緒に住んでいる人もいますが、街中の方は独居の人が多くいます。夜は真っ暗で、誰も歩いてないし、困った時に話せる人も少ない。そういう方々がごはんを食べたり、制度のことや認知症の事、介護の事などまだまだ知らない人も多いので、当事者・家族関係なく、気軽に相談できる場所、地域の人が情報交換ができる場所を目指しています。

幸代さん：認知症に対する理解を深め、認知症があっても住みやすい町になるように、とこれからいろいろな方法で認知症について発信していき地域の活性化に繋がっていきたいと思います。

かふえ & ばる わすれん坊

住所：〒798-1341愛媛県北宇和郡鬼北町近永1009 TEL：090-8716-7716

【かふえ(ランチ)】11時半～15時頃 【ばる営業】18時～20時頃、不定休

トポスとはギリシャ語で“場所”を意味する言葉です。認知症カフェなど地域の方や認知症の方などさまざまな人たちが集い、交流できる場所をご紹介しますコーナーです。

皆さんがご存じの場所(トポス)がありましたらぜひご紹介下さい。



デザートクッキーとマフィンはお娘さん作



日替わり
ランチ
(コーヒー付き)
¥800

日替わりランチ(唐揚げ、いつものなす、きゅうりと青じその酢の物、炊き込みご飯、団子汁)
いつものなす、白まんまの時がまた美味しいんですよ!



娘さんも料理上手 お菓子が得意!



じじ丸、ずんだちゃん(猫)寂しがりやお父さんの記憶を盗んでしまった(娘さん考案)



美味しかったです。ごちそうさまでした。





**安全・安心にお薬を服用していただくために
レディ薬局の薬剤師がサポートします**

レディ薬局では、地域の皆様に役立つ「かかりつけ薬局」を目指し、医療機関と連携して、病院への通院が困難な患者様や介護施設入居者様に対し、薬の配達・訪問を行っております。レディ薬局の調剤店舗からご自宅や施設にお薬をお持ちし、効果や飲み方の説明、服薬状況や残薬のチェック、副作用などの確認を行い、医師へフィードバックしています。患者様の状態やお薬についてのご要望などを医師に伝えるほか、介護施設様との連携を強化し、患者様とご家族様の療養生活を適切にサポートしていきたいと考えております。

**どこよりも気軽に身近に信頼して
相談できる薬局を目指して**

全国の処方せん・健康相談承ります



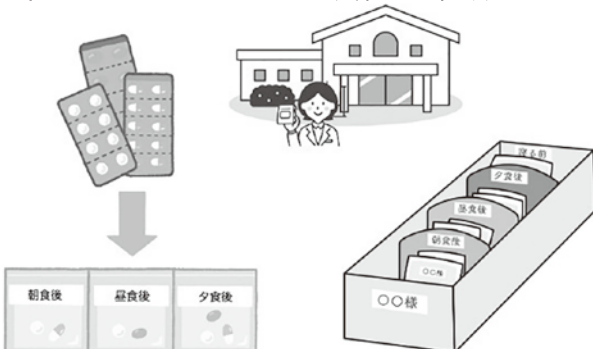
処方せんの
予約はこちら



**入居者様のお薬の管理
薬剤師がお手伝いします！**

入居者様の大切な「お薬」、飲み忘れや誤飲を防ぐための管理はとても大変です。レディ薬局では、お薬の管理による職員様の負担が軽減できるよう、様々なお手伝いをさせていただきます。

たとえば、複数の医療機関より処方されているお薬を一つの袋にまとめる「一包化」や、個人様別にお薬ケースやお薬カレンダーへのセッティング等を行うことで、施設職員様にもわかりやすくお薬を管理することができます。そのほか、お悩みがありましたら、ぜひお気軽にご相談ください。



**薬剤師による
お薬の勉強会承ります！**



お薬に関する不安や、疑問に思うことはありませんか？薬剤師が施設様にお伺いし、職員様向けにお薬の勉強会を実施いたします！たとえば…

- お薬の使用目的や副作用
 - 認知症治療薬とは？
 - 高齢者がよく服用している薬に関する注意点
- 等、テーマは様々。ご希望の内容に対応いたします。

まずはお気軽にお問い合わせください！

株式会社レディ薬局
レディライフショップアクティブ平井店
TEL:089-993-6380 担当:松本



めーぷる 松山北店



シニアライフ相談サロンめーぷる松山北店は(一社)シニアライフカウンセラー協会に加盟をして、全国のめーぷる加盟店とともに活動しています。

目的は、全国のシニアの皆様とそのご家族のお困りごとを解決することです。住生活における問題は多岐にわたり、お客様によって抱える問題も十人十色です。

ご相談は高齢者様ご本人、もしくはそのご家族やご親族などそれぞれの立場で悩まれている内容は違います。また疎遠状態が長期間続いていることから、家族間の不和が生じてお話し合いができないケースもあります。このようなケースで客観的に物事を捉え、家族間の不和を解消できるシニアライフカウンセラーが必要となります。高齢者様とそのご家族ならびに、事業者様の問題解決の一助となれば幸いです。

このような方がいらっしゃいましたら、ご相談ください。

- ◎ご両親の物忘れがひどい…。遠方にいるのでお母さんに会いに行くこともできない。娘様、息子様。
- ◎身体が不自由になってきて、お家の管理ができない。おひとり様の方。
- ◎家族間の不和で今後どのようにしていけばいいのか悩まれている方。
- ◎専門家に相談はしているけど、たらい回しにされて物事が進んでいない方。
- ◎子供たちには迷惑をかけたくない意思があるご高齢者様。

**上記のようなお悩み事を実際に解決に導いております。
皆さまに貢献できるようにサポートしていきます。**

高齢者の方に向けたセミナーもやっています。
(NHK愛媛で紹介されました)

<https://maple.fan/blog/others/702.html>

めーぷる松山北店

松山市平和通6丁目2番地4

TEL:089-993-8110(担当:石井)

ハッピー薬局の在宅

●全店舗で在宅医療を実施

患者様・ご家族様との会話を通して薬の服用状況や食事・運動等の生活状況・衛生状況を確認

医師・看護師・介護職員の方々と連携して患者様の療養支援在宅訪問を必要とする方へ **24時間 365日の支援体制**



●最新調剤機械を導入し、対物業務を効率化

最新調剤機械を導入することで安全性を確保しながら薬剤師が服薬指導や在宅医療などに専念できる環境を整えています



四国の調剤薬局初導入!

ドラッグステーション

オンライン・電話診療後...



スマホで調剤の予約ができます!



お子さま連れ、二次感染が心配な時



ドライブスルーなら「乗ったまま」で調剤OK!



かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師はお近くのハッピー薬局へ!



ハッピー薬局

- 東垣生店 ☎️ 松山市東垣生町171-1 ☎️ 089-974-9607
- 内宮店 ☎️ 松山市内宮町549-1 ☎️ 089-989-0727
- 石手白石店 ☎️ 松山市石手白石甲105-3 ☎️ 089-977-8555
- 朝生田店 ☎️ 松山市朝生田町1-4-14 ☎️ 089-941-6777
- 余戸西店 ☎️ 松山市余戸西3-10-20 ☎️ 089-972-8555
- 三津店 ☎️ 松山市三杉町1-3 ☎️ 089-946-8555
- 室町店 ☎️ 松山市室町73-1 ☎️ 089-968-2770
- 志津川店 ☎️ 東温市志津川1580-2 ☎️ 089-997-7888
- 天山店 ☎️ 松山市天山2-4-17 ☎️ 089-943-0007
- 衣山店 ☎️ 松山市衣山1-188 ☎️ 089-924-0022
- 味酒店 ☎️ 松山市味酒町1-3 ☎️ 089-932-0030
- 古川北店 ☎️ 松山市古川北3-4-26 ☎️ 089-956-6655
- 富久店 ☎️ 松山市富久町358-5 ☎️ 089-973-2233
- 古川南店 ☎️ 松山市古川南3-16-29 ☎️ 089-948-8333
- 北梅本店 ☎️ 松山市北梅本町甲666-2 ☎️ 089-948-8882

- 末町店 📍 松山市末町甲12番1 ☎️ 089-948-8611
- 東野店 📍 松山市東野2-2-17 ☎️ 089-993-8411
- 末広店 📍 松山市末広町6-5 ☎️ 089-933-8000
- 空港通店 📍 松山市空港通4-7-2 ☎️ 089-994-8107
- 三番町店 📍 松山市三番町4-3-11 ☎️ 089-968-1414
- 河野中須賀店 📍 松山市河野中須賀145番地20 1階 ☎️ 089-989-8312
- 愛光店 📍 松山市愛光町2番29号 ☎️ 089-994-8008

☎️ ドライブスルー店舗 📍 健康サポート薬局(厚生労働省基準適合)

処方箋の予約や薬剤師への相談など
LINEでもっと便利に!



メディカサイト

Medica-site

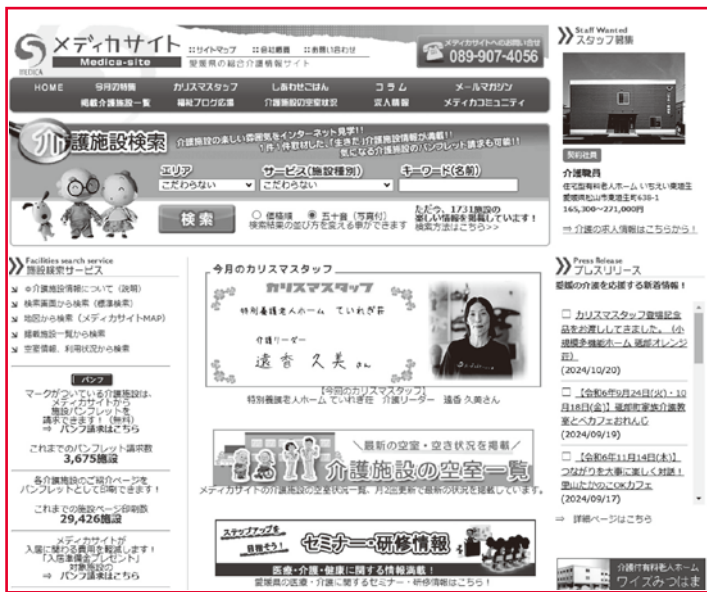
:: サイトマップ :: 会社概要 :: お問い合わせ

愛媛県の総合介護情報サイト



メディカサイトへのお問い合わせ

089-907-4056



愛媛県最大の総合介護情報サイト
メディカサイト
Medica-site

メディカサイト 検索



メディカサイトセカンド
Medica-site Second

介護の最新情報、施設情報掲載、入居者募集、求人広告、人材紹介、職員研修



1分で学べる！
介護や転職の知識を
instagramで発信中



@iyokan_kaigo

生きかた 上手

著：日野原 重明 [ハルメク]

著者は106歳で逝去、聖路加国際病院名誉院長、90歳で書かれた本である。戦時中は軍医。1970年よど号日本初のハイジャック事件に遭遇、人質となり金浦国際空港で解放される。著者はこの事件以後「命を与えられた」と考え人生観を変えるきっかけとなり「人のために捧げよう」と律される。1995年地下鉄サリン事件では病院を開放し陣頭指揮を執り640名の治療に当たる。日本初人間ドッグ開設し予防医学、終末医療に尽力される。人生には無駄はない、辛い苦しいことでも「体験」は間違いなくその人の強みになり、ミスをおかしてミスに学び成長できるのだと。習慣が人間の性格や品性を作りあげる。90歳とは思えないバイタリティーあふれる行動力、しなやかで慈悲あふれる感性、若い創造力等間違いなく勇気と元気が貰え道標になる本です。そして活字が大きくわかりやすい言葉で表紙の笑顔が素晴らしい。私も人生の最期に「ありがとう」の言葉を残して締めくくりたい。「前に進もう、さらに前進また前進」を私たちは続けなくてはならない

小規模多機能ホームメサイア 坂本 旬子



委員募集!

～一緒にやってみませんか?～

日頃より、当協会の活動にご協力いただきありがとうございます。
今、協会では、一緒に活動していただける、委員を募集しております。委員と聞くと「大変そう」「めんどくさそう」と感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、デメリットだけではないので、今回はメリットをご紹介します。

①知り合いが増える。

打ち合わせや行事のお手伝いなどで他の役員の方と顔を合わせる機会があり、多くの方と知り合うことができます。悩み事の相談なども気軽にできます。

②自分の得意分野や、才能を活かせる場となっています。

③研修をお得に受講できる。

委員の特典!!どの研修に参加しても実質無料で受けられます。(一部有料の研修もあります。)

協会で、こんなことをしてみたらいいのにとか、広報誌でこんな記事を載せてもらいたいとか、意見がある方も是非、委員になられて運営に参加してみませんか。

委員って結局どんな活動しているのだろう、現役の委員に話を聞いてみたい、もう少し詳しい内容を知りたいなど、少しでもご興味がある方は、事務局(089-989-2550)までお気軽にお問合せください。

委員会の種類

- ①研修委員会(総会研修会や合同研修会、StepUp研修の企画、運営)
- ②ネットワーク委員会(小規模多機能ネットワーク学習会・グループホームネットワーク学習会、デイネットワーク学習会の企画、運営)
- ③広報委員会(広報誌の記事作成、依頼、準備等)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。「ほっと♡笑媛」をご覧頂きありがとうございます。ご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。これからも皆様にお役に立てる内容を掲載して行きたいと思っておりますので、ご意見ご感想などありましたらお寄せいただけたらと思います。今後とも愛媛県地域密着型サービス協会をどうぞよろしくお願い致します。
(広報委員一同)

一般社団法人 愛媛県地域密着型サービス協会

〒790-0056 愛媛県松山市土居田町23-5 烏谷ビル2F

TEL.089-989-2550 FAX.089-989-2557

E-mail : info@ehime-cms.com



愛媛県イメージ
アップキャラクター みぎやん
許諾番号2707005